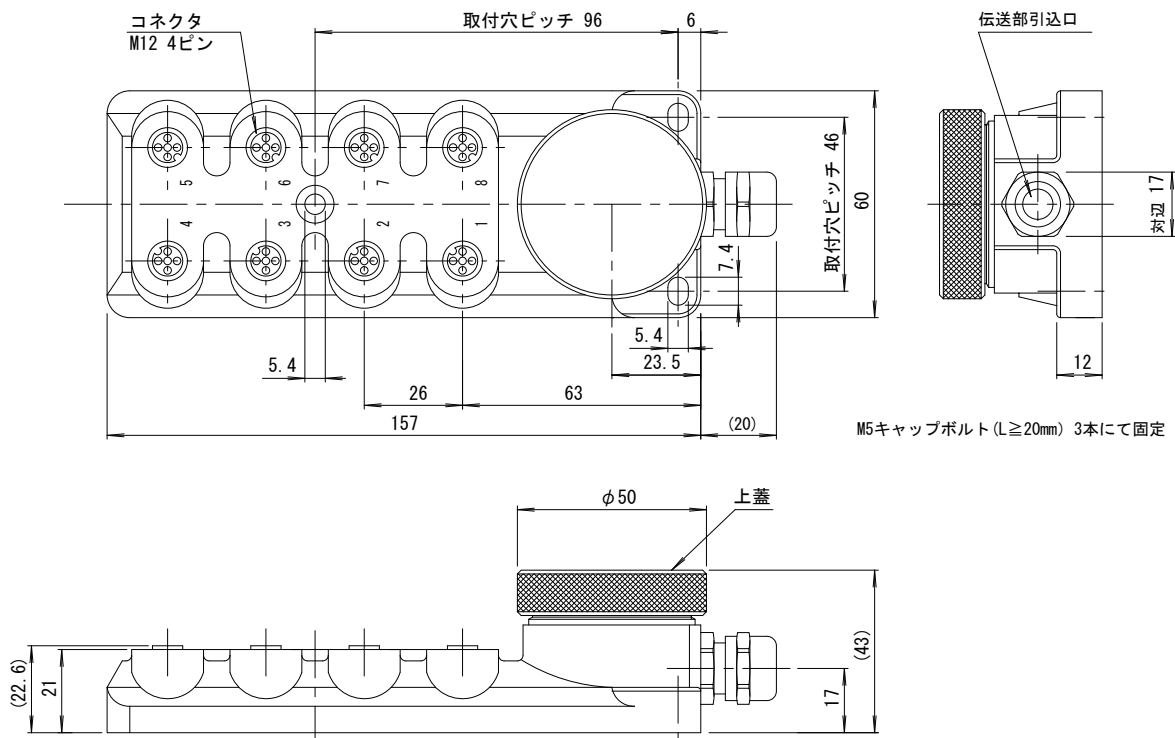


# リモートセンサ中継用端子ボックス RFK-8C01

## 取扱説明書 User's guide

取付・ご使用前に必ずお読みになり、本製品を正しくお取り扱いください。

### ■外形寸法図



### ■一般仕様

適応リモート部		RXT8/RPT8/RS08TA (下表参照)
検出部接続数		max.8 点
材質	本体	アルミ鋳造
	上蓋	アルミ切削
	パッキン	バイトン
保護構造		IP67
取り付け		M5 キャップボルト 3 本
重量		500g
接続	リモート部用	12 極ワンタッチ端子台
	検出部用	4 pin コネクタ (M12) 8 個
ケーブルグランド	リモート部用	PG 9 x 1
付属品		ブランクキャップ (型式: VA-OT5) 4 個

### ■リモート部との組み合わせ

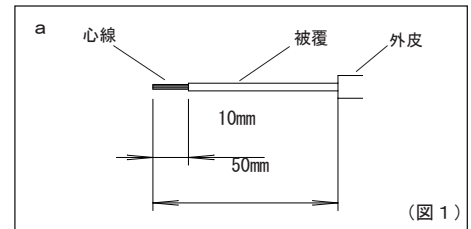
中継ボックス型式	適応リモート部	接続可能な検出部
RFK-8C01	RXT8-____-PU	専用近接センサ RXD
	RPT8-____-PU	市販直流 2 線式検出センサ
	RS08T-____-PU	専用近接センサ RFD 有接点スイッチ

## リモート部の接続方法

リモート部を接続するには以下の手順で行ってください。

### ●ケーブルの処理 (図1-a)

- ケーブルの外被をストリップします。(50mm)
- 心線の被覆をストリップします。(10mm)

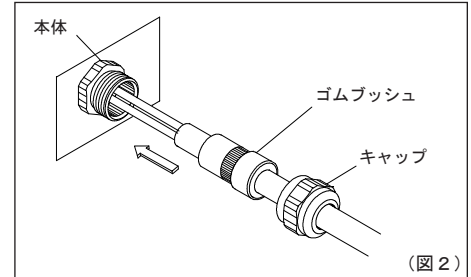


### ●ケーブルの固定 (図2、図3)

- ケーブルをキャップとゴムブッシュに通してから本体に差し込みます。
- ケーブル外被が必ずボックス内部に入るよう位置を設定してください。
- ケーブルグランドはスパナ (口径 17mm) を用いて締め付けて下さい。

適合ケーブル径:  $\phi$  6.5...9.5 締め付トルク: 6Nm

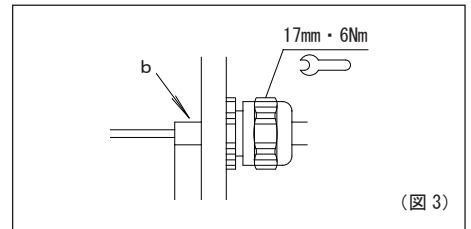
キャップは本体まで締め切っても、差し支えありません。



### ●ゴムブッシュの交換

メンテナンスでリモート部を交換する際は、ケーブルグランドのゴムブッシュも新品と交換してください。

ゴムブッシュ 型式: KBC-F2/E150P9



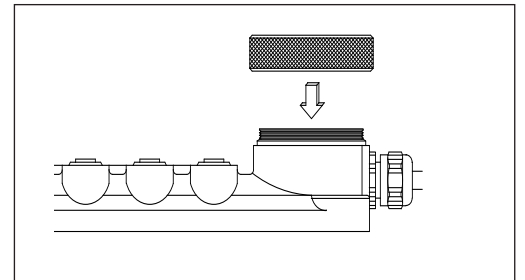
### ●リモート部の端子台への接続

配線図 (次頁) に従い、心線を端子に接続します。

- マイナスドライバ (刃先幅 2.6mm) でボタンを押し下げる。
- 心線を端子内部に突き当たる位置まで差し込みます。  
(挿入が浅い場合は心線の抜けや隣接するほかの線との短絡原因となり、深すぎる場合は被覆の挟み込みによって接触不良の原因となります。)

## ボックスの固定及び上蓋の取付について

- ボックスはM5キャップボルト (長さ 20mm 以上) 3本で固定してください。
- 上蓋を取り付ける際には、ねじ部の "かじり" や破損を防止するため、上蓋をボックス本体に正しく対面させ、しっかりと締めてください。



### 安全上の ご注意



#### 【設計上の注意事項】

- ◆ 本中継用端子ボックスは、リモートセンサの検出部とリモート部を接続し、検出信号を伝送するためのボックスです。  
適合するリモートセンサの中継以外の目的では使用しないで下さい。
- ◆ 中継ボックスに異常が発生した際にも、システム全体が安全側に働くようにシステムを設計して下さい。

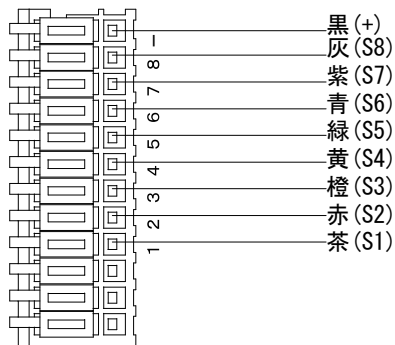
#### 【使用上の注意事項】

- ◆ 信号線の配線・接続は取扱説明書をご確認の上、正しく行って下さい。  
誤配線・誤接続は予期せぬ誤動作やトラブルの原因となる恐れがありますので、ご注意ください。
- ◆ 取付・保守・故障等の処置は、必ず電源を切ってから行って下さい。
- ◆ 本製品の改造は行わないで下さい。
- ◆ 本製品の破棄は、産業廃棄物としてお取り扱い下さい。

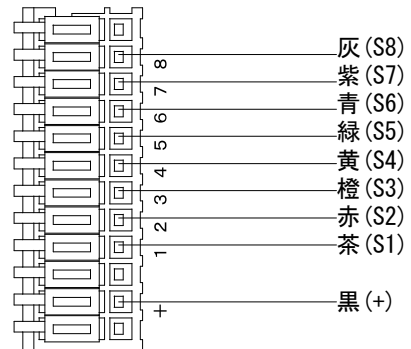
## リモート部の接続及び適合検出センサ

リモート部：RPT8-1803D-PU-\_\_ / RS08TA-018D-PU-\_\_

直流2線式検出センサ / 無極性タイプ

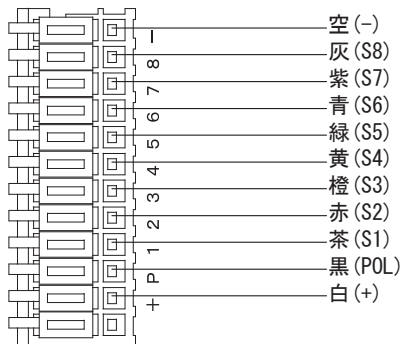


直流2線式検出センサ / 有極性タイプ



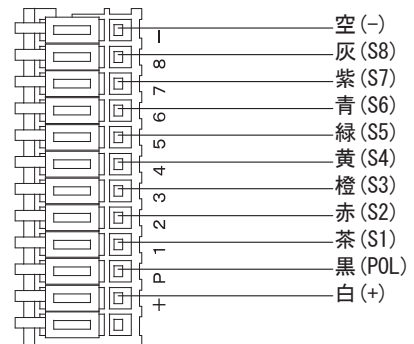
リモート部：RPT8-3007D-PU-\_\_

直流2線式検出センサ / 無極性タイプ



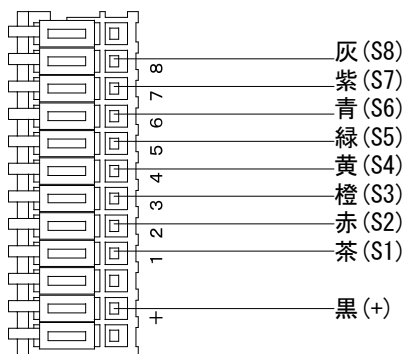
リモート部：RPT8-3007D-TYT19

直流2線式検出センサ / 有極性タイプ



リモート部：RXT8-1805D-PU-\_\_

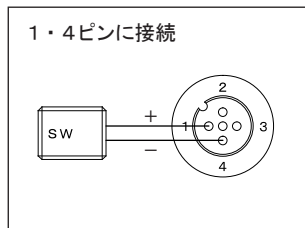
専用近接センサ / RXD シリーズ



## コネクタへの配線

検出部をコネクタに配線するには下図を参照して行ってください。

- 専用検出部 RXD・RFD および有接点スイッチ

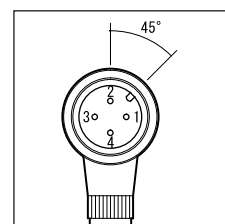


\* 未使用のコネクタは必ずブランクキャップで保護してください。

## アングルタイプコネクタの接続について

アングルタイプのコネクタをご使用になる場合は、必ずコネクタ接続部分の突起が右図に示す位置にあるものを使用してください。

このタイプ以外のコネクタを使用した場合、コネクタのケーブルが干渉し、他のコネクタが使用できなくなる場合があります。



◎上記タイプのコネクタを使用して下さい。